

## 「持続可能な社会づくりに向けた企業経営とその実践」

### 広東省大学生交流プログラムを開催

2020年12月14日



経済広報センターは、12月14日、広東省人民対外友好協会と広東省教育庁の協力を得て、「持続可能な社会づくりに向けた企業経営とその実践」をテーマに、広東省の大学生と日本企業との交流会をオンラインで開催した。暨南（きなん）大学、広東工業大学、広州大学3校の学生ら約50名が参加。経団連の企業行動・SDGs委員会企業行動憲章タスクフォース座長で損保ジャパンCSR室シニア・アドバイザーの関正雄氏、イオン環境・社会貢献部長の鈴木隆博氏、オムロンサステナビリティ推進室長の劉越氏が講義を行った。

関氏は、「サステナビリティをいかに企業経営に統合するか」をテーマに、2017年に行われた企業行動憲章改定の背景や持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた企業の創造性発揮とイノベーション推進の重要性などについて解説。学生からの熱心な質問に対し、「SDGsは企業経営の道標であり、世界の『いま』と『未来』のニーズそのもの。企業がそれに応えることは、ビジネスチャンスをつかむことであり、事業戦略そのものだ」と答え、「企業は規模の大小を問わず、自社ならではの特徴を柔軟に活かすことで、SDGsにかかわる新たなビジネスモデルを創出することができる」との見解を示した。

また、鈴木氏と劉氏は、SDGs達成に取り組む企業の実践例として、サステナビリティ目標を経営目標に組み込んだそれぞれの活動を紹介した。

経済広報センターは2015年から、広東省人民対外友好協会の協力を得て、省内の各大学から選ばれた学生を日本に招聘する交流プログラムを実施し、日本企業の進出が盛んな中国広東省の地域社会における日本の経済界への理解促進に取り組んでいる。新型コロナウイルスの影響により往来が困難となった今年度も、日中間の友好交流を継続するためオンラインで開催した。

以上

---

一般財団法人

## 経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。